

JFPSP自己心理学協会の近刊／既刊



当事者としての治療者 差別と支配への恐れと欲望



【著】 富樫公一 【出版社】 岩崎学術出版社
【発行予定】 2021年4月3日 【定価】 本体3,800円+税

私たちが目の前の人=患者を理解したと思ったとき、患者についての所見を書くとき、患者を変えてあげようと思うとき、私たちはその善意と専門性の背後に、加害性や植民地化への欲望をかかえていないだろうか。そこに差別や偏見がないだろうか。正直に述べよう—私自身はそこから逃れられたことがない。その中で私たちはどのように臨床実践に向き合い、何を考えて人と会い、そしてどんなことを考え続ける必要があるのだろうか。本書は、初心者向きでもあり、専門家向きでもあり、一般人向きでもあり、そして熟練者向きでもある。

【目次】

序章 対人援助職の「業」と覚悟

第Ⅰ部 臨床場面のリスクに向き合う

- 第1章 臨床家の加害性
- 第2章 植民地化への欲望と、植民地化への恐れ—臨床家の脆弱性の問題
- 第3章 関係精神分析とフェミニズムの視座
- 第4章 精神分析世界における排除—フェレンツイの発掘から

第Ⅱ部 当事者性と間主観性

- 第5章 臨床場面に浮かび上がる他人
- 第6章 臨床場面に浮かびあがる私
- 第7章 臨床場面における当事者
- 第8章 間-文化的変容

第Ⅲ部 臨床実践と倫理

- 第9章 間主観的な事例の記述
- 第10章 書くことの問題
- 第11章 日本の精神分析
- 第12章 当事者性と自己愛的怒り

エピローグ—対話の作業と、間-文化的体験

【著者】 とがしこういち | 甲南大学文学部教授、TRISP自己心理学研究所ファカルティ・訓練分析家&スーパーヴァイザー、栄橋心理相談室精神分析家、ニューヨーク州精神分析家ライセンス、臨床心理士、公認心理師、博士(文学)、NAAP精神分析学会認定精神分析家、国際自己心理学会国際評議委員、Psychoanalysis, Self and Context国際編集委員、Psychoanalytic Inquiry誌編集委員。



トラウマと倫理

精神分析と哲学の対話から

【編著・監訳】 富樫公一

【訳】 葛西真記子・貞安元



【著】 C.B.ストロジャー、D.ブラザーズ、R.フリー、D.M.オレンジ
【出版社】 岩崎学術出版社 【発行】 2019年10月 【定価】 本体3,800円+税

本書は人間の苦悩に深くかかわっている。トラウマとテロリズムの問題、パラノイアと原理主義の問題、そして米国とわが国との間に生じた忌まわしく悲しい過去の問題。さらにはそれらの考察から浮かび上がってきた重要なテーマとしての倫理性の問題。彼らはまた、苦悩する人間としての自らの体験を惜しげもなく自己開示している。私は精神分析は心の探求をする営みであってよいと思う。



精神分析が生まれるところ

間主観性理論が導く出会いの原点



【著】 富樫公一 【出版社】 岩崎学術出版社 【発行】 2018年10月 【定価】 本体3,200円+税

関係精神分析、フェミニズム精神分析、間主観性システム理論は、臨床実践がその患者とその治療者のその関係の文脈に組み込まれたものであることを明らかにし、二者関係プロセスを詳細に記述してきた。倫理的転回は、患者と治療者の出会いが関係プロセスや精神分析的理解をどのように生み出し、臨床実践をどのように人間的にし、非人間的にするのかを検証しようとするものである。

注文書

JFPSP自己心理学協会・富樫代表理事が執筆した岩崎学術出版社発行の3冊について、定価の20%引きで販売致します。ご希望の方は岩崎学術出版社まで、タイトルと冊数をFAX願います(03-5577-6837)。

(フリガナ) ご氏名			
ご住所	〒		
お電話			
	「当事者としての治療者」 差別と支配への恐れと欲望		著・富樫公一
	【定価】 3,800円(税抜き)×消費税10%=4,180円 【今回】 3,800円(税抜き)×0.8(割引)+消費税10%=3,344円	【予約注文】	冊
	「トラウマと倫理」 精神分析と哲学の対話から		編著・富樫公一
	【定価】 3,800円(税抜き)×消費税10%=4,180円 【今回】 3,800円(税抜き)×0.8(割引)+消費税10%=3,344円	【注文】	冊
	「精神分析が生まれるところ」 間主観性理論が導く出会いの原点		著・富樫公一
	【定価】 3,200円(税抜き)×消費税10%=3,520円 【今回】 3,200円(税抜き)×0.8(割引)+消費税10%=2,816円	【注文】	冊
送料について (税込み)	A…1冊のみ 330円 B…2～3冊 440円 C…4～5冊 550円 D…6冊以上 0円	【該当するものに○】 A・B・C・D	

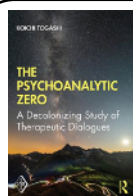
精神医学・精神分析・臨床心理学の専門書出版

〒101-0062東京都千代田区神田駿河台3-6-1 菱和ビルディング2F

岩崎学術出版社
IWASAKI ACADEMIC PUBLISHER

TEL. 03-5577-6817 FAX. 03-5577-6837

■ホームページ：http://www.iwasaki-ap.co.jp/



The Psychoanalytic Zero

A Decolonizing Study of Therapeutic Dialogues



【著】 Koichi Togashi 【出版社】 Routledge 【発行】 2020年2月
 【価格('21/3/16時点)】 5,200円(ペーパーバック) 4,915円(Kindle版)

NAAP精神分析学会
 グラディーヴァ®賞2020
 最優秀書籍賞受賞

私たちが信奉し、理想化し、正しいと考えてきた精神分析は、ある特定の文化、歴史、社会の中に組み込まれた考え—西欧思想—の中の一つに過ぎないのではないか。脱・ポスト植民地主義は、強者の文化・思想によって「啓蒙」された思想は必ずしも「正解」ではないという視座から、自らの考えや理解、世界観を再検証しようとするものである。植民地主義に組み込まれているのは、西洋植民者だけではない。それ以外の植民地化された人たちもまた、どれだけこの思想の中に組み込まれているだろうか。本書はそのような考え方の下に、東アジアの文化・歴史・社会に組み込まれた思想から、私たちが理想化する精神分析理論を再考しようとするものである。

FAX注文対象外

【お問い合わせ先】

一般社団法人 日本精神分析的自己心理学協会 info@jfpsp.org
 〒651-0087 神戸市中央区御幸通6丁目1-31 フキ三宮ビル701

